

EひとEすと

9

2024.September
No.330

- 04…〈地域のEすとニュース〉
大幅労力減技術に熟視線
ドローンで穂肥散布を実演
- 06…〈特集〉
ブドウ栽培トレーニング施設
受講者インタビュー
~2年目を迎えて~
- 08…〈地域で輝くEひと〉
彦根市開出今町 安江 優枝さん
- 09…〈知って学ぼう!旬の野菜教室〉
爽やかな香りで料理を引き立てる名脇役
セロリ
- 10…〈今日から始める家庭菜園〉
好き嫌いはイナメナイ!
セロリを自家栽培してみよう
- 20…〈旬の野菜おいしさ伝え隊イチ押しレシピ〉
香り高いセロリでさわやかに!
ごちそうミートローフ



JA東びわこ

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

私たちには持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

旬の野菜をおいしく食べよう 料理カード

香り高いセロリでさわやかに! ごちそうミートローフ

材料(作りやすい分量)

◆牛ひき肉・豚ひき肉・鶏ひき肉	各200g	④卵	大1個
◆セロリ	1/2個	牛乳	1/2カップ
◆タマネギ	1/2個	パン粉	1カップ
◆ピーマン	小2個	⑤塩	小さじ1
◆プロセスチーズ	50g	粗びき黒コショウ	小さじ1/2
◆ベーコン	4~6枚	サラダ油	小さじ1
◆塩	少々	◆(つけ合わせ)トマトなど	

作り方

- ボウルに④を入れ、しつとりするまで混ぜ合わせる。
- タマネギ・セロリ・ピーマンをみじん切り、チーズを1cmの角切りにする。
- 別のボウルに3種のひき肉と⑤を入れて混ぜる。そこに①を加え、さらによく混ぜる。(ここでしっかりと混ぜることで焼いたときに割れない!)
- ③を2つに分けてかまぼこ型に整える。アルミホイルを敷いた天板にのせ、その上にベーコンを縦に2~3枚並べて全体にサラダ油を塗る。
- 200℃に予熱したオーブンで30~40分焼く。竹串を刺して澄んだ汁が出来ば焼き上がり。(途中で焦げそうなときはアルミホイルをかぶせる)
- 粗熱が取れたらフライ返しなど取り出し、お好みの厚さに切って完成。



今月の食材

セロリ

さわやかな香りとシャキシャキとした食感が魅力。香りの正体はアピインという精油成分です。不眠やイライラを解消し、食欲を促す効果があるといわれています。旬のセロリは味が濃く、みずみずしさも段違いですよ。



私たちが作っています!!

レシピ: JA東びわこ女性部 旬の野菜おいしさ伝え隊
切り取って料理カードとして保存しましょう!!

キリトリ

あなたの町の JA共済代理店

ひこねしひだちゅう
彦根市肥田町998-3

ウイングフルカワ

ふるかわただし
代表 古川忠さん

T E L 0749-43-5871

営業時間 9:00~19:00

定休日 木曜・第2日曜

取り扱い 自賠責共済



この地に自転車・バイクの専門店を開業して38年!長年培った技術と経験をもとに地域の皆さんのお役に立てるよう励んで参ります。信頼いただける技術提供で皆さまの二輪ライフをサポートいたします!

人と暮らしのE関係

令和6年
No.330

EひとEすと 9月号

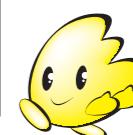
発行 JA東びわこ 編集 企画総務部

〒522-0223
滋賀県彦根市川瀬馬場町922-1
TEL:0749-28-7860
FAX:0749-28-7888
URL <https://www.ja-higashibiwako.jp/>
E-mail info@east.jas.or.jp



J A 東びわこ
イメージキャラクター
“いっぴー”

JA東びわこのお得なキャンペーンや
イベント情報が届く!!
公式LINEをぜひご活用ください♪



お手持ちのスマホで
読み取ってください!

PRINTED WITH
SOY INK
再生紙を使用しています。

エンジヨイ直売所出荷!

夫婦で野菜づくりをずっと続けたい



▲生育中の健康野菜「ヤーコン」。徐々に知名度が高まってきているように思います。

趣味から始めた直売所出荷

松原町・長曾根町・西沼波町で畠を借りて、夫と一緒に三脚で野菜を栽培しています。自分が食べて本当においしかった品目や品種を選んで作付するよう心掛けています。農業に縁の無かった私が畠を始めたのは、遡ること10年前です。趣味で畠をやってみようと、少しだけ土地を借りて野菜づくりを始めました。素人ながらも楽しく取り組む中でJA直売所の存在を知り、せっかくやるなら出荷してみようと思いつ、徐々に畠の面積が大きくなっています。作業は大変で苦労も多いですが、良いものが収穫できたときや、「おいしかったよ」と言ってもらえることが何よりうれしいです。

多くの人に知つてほしい! 出荷者の本気度



▲朝一番に出荷品を並べます。開店前ですが、出荷者さん同士の交流で店内が活気付きます。

私が見据える二つの目標

直売所出荷者として部会に加入して一番良かったのは、仲間ができたことだと思っています。特に仲の良い6人で雑誌「家の光」を活用するグループ「ベジタブルS^ズ」として定期的に集まり、野菜づくりだけでなく料理や手芸、ウォーキングなど色々なことを楽しんでいます。また、昨年度からは部会で副部会長を務めています。その中で改めて感じるのは、出荷者の皆が売れる出荷品づくりや店舗運営、地域農業について前向きに、そして一生懸命に考えていることです。誰もがより良い農業の在り方について意見を持ち、互いに刺激し合って切磋琢磨しているのが、とても素敵だなあと思います。直売所出荷を始めるまで、そんなことは知る機会もありませんでした。



▲野菜づくりは、夫と役割分担しながら。どちらかが欠けたらやっていけないと思います。

彦根市地蔵町
岡 宣恵さん(65)
主な生産品目

品目名	規模
露地野菜	16.5a

(令和6年度)



「高齢者理解深めて」世代を超えて交流 助け合い組織と 彦根総合高校が学習交流会



▲米粉麺を使ってフレイル予防に向けた料理を作るメンバーと生徒

交流会では、高齢者理解について講演を行った後、フレイル(加齢による心身の虚弱)予防に向けた料理のコツを教えてもらおうと、JAが提供する米粉麺を使って冷やし豚しゃぶに胡麻味噌ダレを掛けたうどんと一緒に作って食べました。

参加した同校フードクリエイト科でボランティア部に所属する阿部征樹さん(17)は、「普段は高齢の方と話す機会がないので貴重な体験ができた。教えてもらったことを調理や部活動にぜひ活かしたい」と話し、谷口幸子会長は「夢や目標に向かって進む生徒に大きなエネルギーをもらった」と話していました。

多賀少年野球クラブAが優勝 第7回JA東びわこ旗 争奪学童野球大会



6月28日、第7回JA東びわこ旗争奪学童野球大会決勝戦を甲良町総合公園で開きました。18チームが優勝旗を目指して汗を流し、見事優勝旗を勝ち取ったのは、多賀少年野球クラブAの皆さんです。おめでとうございます!

彦根学童野球連盟が主催する同大会では、毎年JA東びわこが地域貢献の一環で協賛しています。



地域で認知症の理解を呼び掛けるサロン活動などを展開する助け合い組織「陽だまりの会たん・とん」が7月13日、彦根総合高校で生徒との学習交流会を行いました。高齢者理解について生徒に学んでもらうとともに、若者の高齢者に対する思いや考え方を学ぶことが狙いで、調理師などを目指すフードクリエイト科や介護士などを目指して介護福祉領域を学ぶ生徒、ボランティア部に所属する生徒14人が参加しました。

交流会では、高齢者理解について講演を行った後、フレイル(加齢による心身の虚弱)予防に向けた料理のコツを教えてもらおうと、JAが提供する米粉麺を使って冷やし豚しゃぶに胡麻味噌ダレを掛けたうどんと一緒に作って食べました。

参加した同校フードクリエイト科でボランティア部に所属する阿部征樹さん(17)は、「普段は高齢の方と話す機会がないので貴重な体験ができた。教えてもらったことを調理や部活動にぜひ活かしたい」と話し、谷口幸子会長は「夢や目標に向かって進む生徒に大きなエネルギーをもらった」と話していました。

JAに地域の子ども達120人集まる 大滝支店で 楽しい夏の思い出作り



大滝支店では7月19日、夏休みに先がけて「大滝支店こどもまつり」を開催しました。およそ120人の方に来場いただき、bingo大会や射的、ヨーヨー釣りなどで大いに盛り上りました。

このイベントは、高齢化が進む地域において「地域の宝」である子どもたちに楽しんでもらい、地域の方々とふれ合ってもらうことで郷土愛を育んでもらおうと企画しました。

今後も地域で存在感を發揮できるよう、各支店で地域の特性を活かした様々な取り組みを展開してまいります。今後もご参加・参画の程、よろしくお願ひいたします。

PICKUP 地域のEすとニュース

JA東びわこは、持続的な開発目標(SDGs)を支援しています。



大幅労力減技術に熱視線 愛荘農業生産研究会 ドローンで穂肥散布を実演



▲ドローンを使った穂肥散布作業の実演を見る参加者

愛荘農業生産研究会が7月16日、愛荘町軽野のほ場でドローンによる穂肥散布作業の実演研修会を開きました。19人が参加し、スピーディーに散布を行うドローンを間近に見てメリットやデメリットを確認しました。

近江米新品种「きらみずき」の作付において栽培期間中に化学肥料と殺虫・殺菌剤を使用しない栽培に取り組む中で、動力散粒機を用いた穂肥散布の労力確保が大きな課題となっていました。そこで、穂肥散布にドローンを活用することで大幅な労力減を図る狙いです。

実演を見た参加者は、「暑い時期に動力散粒機を背負って穂肥散布するのが大きな負担だった。前向きに導入を検討したいと思う」と話していました。

今後も引き続いて労力減や省力化技術の提案・普及を行い、農家所得向上や「きらみずき」の生産拡大に結び付けてまいります。

大幅に作業時間を削減 大豆用高速畝立播種機 実演会



7月23日、全農しがとJA東びわこアグリサービスが連携し、大豆用高速畝立播種機の実演会を開きました。

梅雨時期に行う大豆の播種作業では、降雨による発芽不良や播種時期の遅れが課題となっています。令和6年春に販売を開始した実演機械は、畝立てと同時に播種が可能で、湿害対策と確実な播種作業を実現できるのが特長です。また、最大7 km/hの車速で作業を行うことができ、従来の作業時間と比べて大幅な作業時間の削減が見込まれます。

今後、持続可能な農業の実現に向けて地域組合員の皆さんへ最新機械や技術のご提案ができるよう取り組んでまいります。

米粉の価値創造目指す 製麺技術普及へ学習会



J A東びわこと湖東地域農業センターは、米粉や米粉麺の普及拡大に取り組んでいます。その一環として6月27日、滋賀県製麺工業協同組合と連携し、製麺技術の学習会を開きました。

米粉の製麺技術を持つ加工業者を増やすことで、一層の普及拡大につなげる狙いです。

J Aと同センターは農研機構が行う「米粉バリューチェーン」の構築に参画し、普及拡大に向けて管内の法人や学校と協力して米粉・米粉麺の提供と活用を通じた価値創造を目指しています。

学習会では、他県で実績のある加工業者を講師に招き、参加した会員企業がJAの提供する「亜細亜のかおり」の米粉をうまく麺に加工する技術を学びました。参加者は「これまでの米粉は付着性が高すぎて加工が困難だった。この品種なら活路がある」と期待を込めました。

初収穫を間近に控えた3名の受講生にインタビューを行いました。ぜひご覧ください。

Q ブドウ栽培トレーニング施設に参加したきっかけ

A 会社を立ち上げる際に社長がシャインマスカットの新規栽培を計画しておられました。この機会に会社の代表として立候補し、参加させていただくことになりました。

Q ブドウ栽培トレーニング施設に参加してみて

A 参加できて良かったと思います。栽培の流れについて学び、多くの知識を得ることができました。

Q 今後について

A ブドウ栽培のノウハウを会社に持ち帰り、会社でしっかりとシャインマスカット栽培に取り組みたいです。そして、ゆくゆくは規模拡大につなげていきたいと考えています。



セイコウ合同会社(愛荘町)



門田 博美さん(愛荘町)

Q ブドウ栽培トレーニング施設に参加したきっかけ

A 現在は露地野菜を栽培しているのですが、果樹栽培に興味があり、参加しました。個人的にもシャインマスカットが好きなので…

Q ブドウ栽培トレーニング施設に参加してみて

A 果樹棚のフィルム張りや農薬の散布など多くの作業・工程があることに気づかされました。

Q 今後について

A 作業量が多く、1人で全ての作業を行うのは難しいと感じました。誰かと協力してシャインマスカットの栽培ができるとを考えています。



石田 千恵美さん(彦根市)

Q ブドウ栽培トレーニング施設に参加したきっかけ

A 今後農業に携わりたいと考えており、この機会に参加することにしました。

Q ブドウ栽培トレーニング施設に参加してみて

A 今まで頭で思い描いていたものを具体的にイメージすることができるようになりました。自分が栽培するにあたって考えるべき工夫や課題を見つけられました。

Q 今後について

A 家族と協力してシャインマスカットの栽培に取り組む予定です。

ブドウ栽培トレーニング施設

受講者インタビュー ～2年目を迎えて～

J A 東びわこでは、地域農業の持続可能な発展に向けて「彦根梨」に続く新たな特産品を生み出そうと、ブドウの産地づくりに向けた取り組みを進めています。

昨年4月からは「今、果樹栽培を始めるきっかけ」「今後、果樹栽培を展開していく自信」を提供しようと『ブドウ栽培トレーニング施設』を運営し、現在は第1期生の15人が人気品種「シャインマスカット」の年間を通じた栽培技術を学んでいます。



▲苗の定植作業



▲徐々に大きく育つ定植後の苗



▲誘引作業に向けてエスター線の張り方研修



▲芽かきなど細かい作業も着々と…



▲フィルムの付け外しは協同で



▲無核化処理にも挑戦

今年は、樹木の育成を十分に行うため、1人4房だけ実を着けて収穫しました。

今回は、収穫時期を間近に控えた7月23日、収穫前の管理方法を学ぶために行った視察研修会にて受講生へお話を伺ってきました。



▲視察研修で収穫に向けたコツを質問

知って学ぼう!

旬の野菜教室

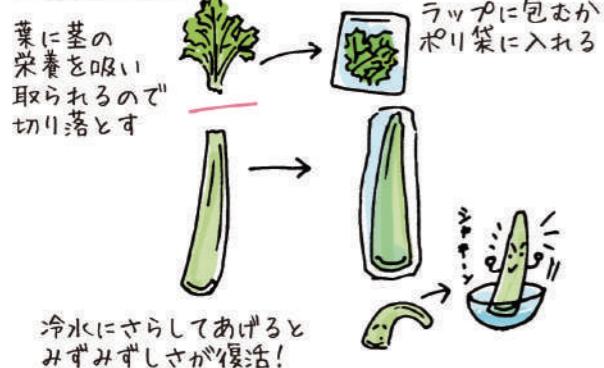
セロリ

爽やかな香りで料理を引き立てる名脇役

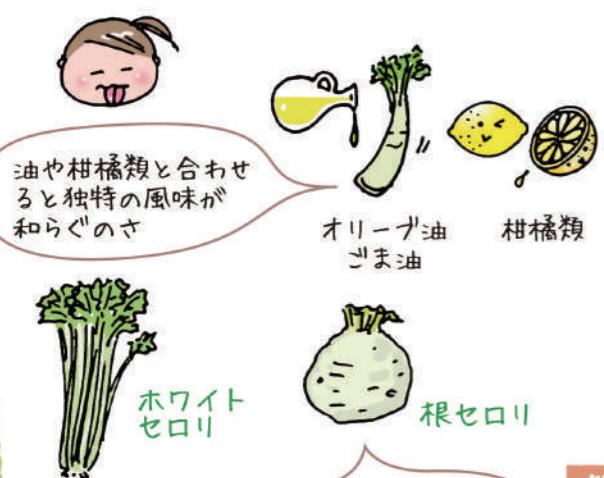
見分け方



保存方法



食べにくいときは…



ミツバや水菜を使う感覚で



セロリが苦手な人でもクセが少なく食べやすいよ



和風料理にも使ってみよう



筋っぽくなったり鮮度が落ちたら

細かく刻んで

お茶パックに入れて

シチュー や カレーなどの煮込み料理の下味に

ハーブの代わりに肉や魚を焼くときの臭み取りとして

洋風スープの煮込みに

ザーケガルニ

煮込んでスープに

パスタに

ラーメンに

洋風スープの煮込みに

ハーブの代わりに肉や魚を焼くときの臭み取りとして

洋風スープの煮込みに

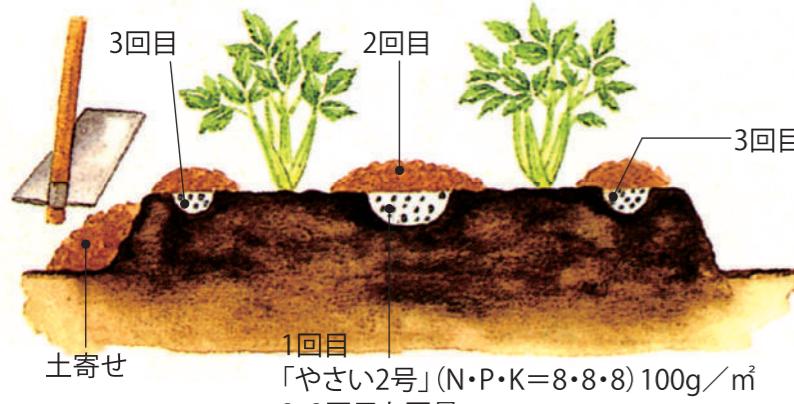
ザーケガルニ

煮込んでスープに

栽培カレンダー



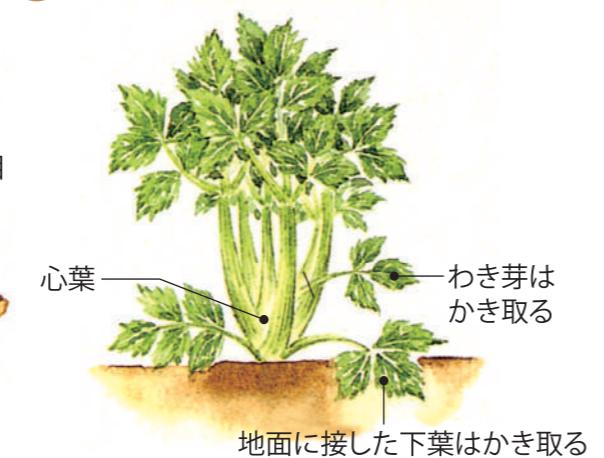
③ 追肥・土寄せ



植えつけ半月後に1回目、その半月後に2回目、その半月後に3回目の追肥をしましょう。セロリは多肥を要求しますが、追肥は少量ずつ回数多く与えましょう。

追肥のあと、中耕、株元へ土寄せしましょう。葉柄のつけ根に土が入らないように注意しましょう。

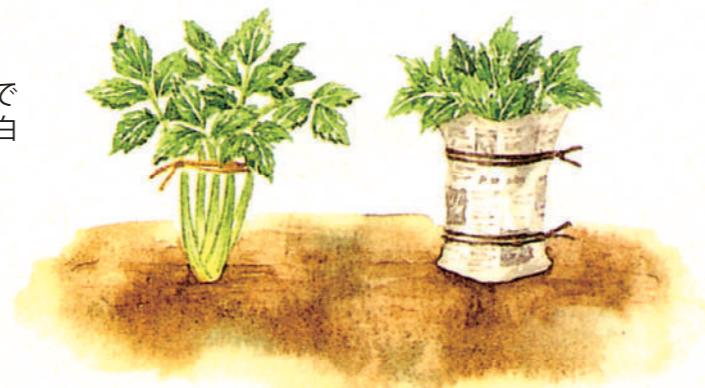
④ 下葉かき・わき芽かき



心葉が立ってきたら、下葉かきをしましょう。一度にせず、2~3回に分けましょう。本葉15枚ころからわき芽が出てくるので、わき芽もかき取りましょう。

⑤ 収穫

霜が降りるところになるとすがるので注意しましょう。新聞紙を巻いて軟白してもよいでしょう。



定番肥料はこちら

やさい1号 20kg



速効性肥料と有機質肥料、緩効性肥料を配合したJA東びわこオリジナル商品。基肥に最適です。野菜に不足しがちなホウ素も入っているため、安定生産と品質の向上に役立ちます。

チップ リンサン カリ ホウ素
12 - 10 - 12 - 0.3

やさい2号 20kg



速効性肥料と有機質肥料を含むJA東びわこオリジナル商品。作物を選ばず、基肥・追肥どちらにも使える万能肥料です。

チップ リンサン カリ
8 - 8 - 8

お買い求め・ご注文はお近くの営農経済センターまたは支店まで!

※お取り寄せ商品となります。あらかじめご了承ください。
※時期などの都合により、取り扱いを休止・中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

育てる喜び、収穫する感動、食べる幸せ。土に触れる安心、



今日から始める家庭菜園

好き嫌いはイナメナイ!? セロリを自家栽培してみよう

葉菜類・セリ科

独特のさわやかな香りとシャキシャキとした食感が魅力の野菜です。地元産の流通量が少ないため、思い切って自分で育ててみてはいかがでしょうか? 今月号はP9「知って学ぼう旬の野菜教室」やP20レシピコーナーにて、セロリを取り上げています。ぜひ自分で育てた新鮮なセロリを最高においしくいただきましょう。

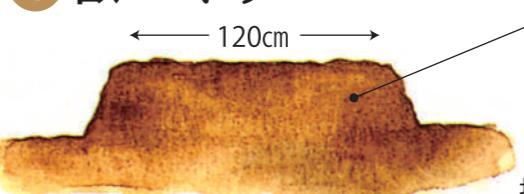
栽培のポイント

東部営農経済センター
大久保 海翔

- 日当たりが悪いと葉色が淡くなってしまって株の張りも悪くなるので、日当たりの良い場所に植えましょう。
- 乾燥に弱いです。生育中は十分に水分を与えましょう。
- 他の葉菜類より肥料を欲しがるので、多肥栽培にするとうまく育ちます。

栽培方法

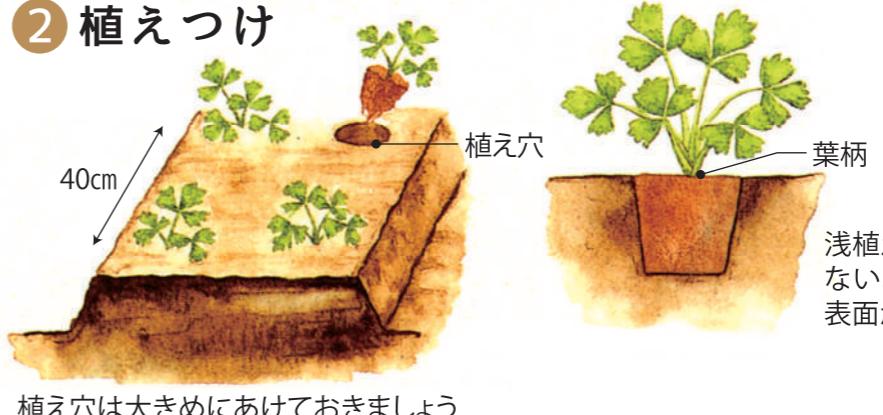
① 犁づくり



荒起こし
苦土消石灰150g/m²
堆肥3kg/m²
元肥(全層に)
油粕+鶏糞各300g/m²
または「やさい1号」150~200g/m²
(N・P・K=12・10・12)

排水の悪いところでは畝を高めにしましょう。

② 植えつけ



浅植えにして葉柄の間に土がかからないように注意しましょう。(根鉢の表面が見える程度)

植え穴は大きめにあけておきましょう

支店NEWS

愛知川支店

支店長
宇野 雅彦11月は満開のコスモスと支店感謝祭開催!!
地域の方との交流を大切に!

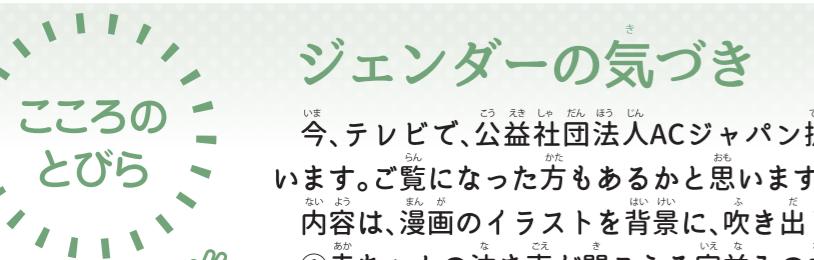
今年も昨年に引き続き支店の横で、愛荘町農遊俱楽部さんにご協力をいただきコスモス畑を予定しております。

毎年11月に開催する支店感謝祭に合わせて、満開のコスモスが花を咲かせます。今年も時期が近づいてまいりましたらご案内をさせていただきます。多くの方のご来場をお待ちしております。



▲今年も満開にできるようがんばります。

ジェンダーの気づき

JA東びわこ
イメージキャラクター
いっびー

④窓の外から教室を見ると:「将来の夢はパイロット」

⑤夜景の見えるレストラン:「支払い カードで」

⑥熊のぬいぐるみ売り場:「ピンクのがいい」

⑦ベッドの横に体温計:「子どもが熱を出したので、有給を取させてください」

最後に「聞こえてきたのは、男性の声ですか？ 女性の声ですか？」

“無意識の偏見に気づくことからはじめませんか”と文字が浮かんでいます。

皆さん、男性・女性のどちらの声が聞こえてきたでしょうか。これは男性、あるいは女性と勝手に決めつけてはいないでしょか。例えば、①③は、家事・育児だから女性。②企業の意思決定、経営責任を担うのは、男性。④パイロットとか医師は男性の職業。⑤経済的負担は、男性が対応。(女性より収入が多いから)。⑥女子は、赤・ピンクなどの暖色系。男子は、青・緑などの寒色系。⑦家事育児と仕事の両立において、女性は仕事より家事育児を優先すべき。

このCMのテーマは“ジェンダー平等”です。ジェンダーとは、生物学的な性とは違い、社会的・文化的につくられている性のことを指します。つまり、男性と女性の役割の違いによって形成された性別のことです。例えば、家事育児は、「女性がするもの」であり、仕事は「男性がするもの」といった「女らしさ」「男らしさ」という文化的につくられた意識のことを指します。私たちは、無意識のうちに性差や男女の役割について固定的な思い込みや偏見を持ってしまいかがちです。この『無意識の偏見』について、最近は『アンコンシャスバイアス』との説明がされており、CMにおいては、画面の下に“Unconscious bias”と英語で小さく表示されています。

この無意識の偏見に捉われることのないようにするには、どうすればよいのでしょうか。

それには、まず『無意識の偏見』とは何かを「知る」ことから始めて、「気づく」ことが大切ではないかと思います。人権啓発の資料を読んだり、新聞や雑誌に問題点を指摘した記事があれば確認したり、研修会等へ参加したりして「知る」。知ったことを他人事としてではなく、自らの言動を顧みて問題点がないかチェックして、「気づき」を得る。

とはいえ、中々一人では気づきにくいものです。前提として、日ごろから問題点があれば、指摘したり、受け止めたりがスムーズにできる人間関係、コミュニケーションが取れる環境づくりが重要になってくるのではないかと思いません。

ジェンダーに関して、疑問や違和感をもつものがあれば、文字化してみて適切な表現かどうか話し合ってみませんか。

※引用 JA滋賀県中央会 JA滋賀県農業政策部 「みのり」No335より



園芸用貸出機械について

JA東びわこでは、園芸振興を実施していく中で、作業の省力化・機械購入費用の負担軽減のために機械の貸出を実施しています。

手作業では大変な作業の省力化が実施できる畝立機や播種機などを貸し出し中です。

「面積を拡大したい!」「本格的に園芸品目を栽培したい!」など、園芸栽培に取り組みたい方は、最寄りの営農経済センターへご相談ください。

※機械の利用にあっては事前に利用申込書が必要となります。

(機械回送には別途費用が必要となります。)

名 称	利 用 料 金 (税込)	名 称	利 用 料 金 (税込)
畝立成形ロータリー	1aあたり 275円	【移植機】 タマネギ全自動移植機	1aあたり 560円
【播種機】 クリーンシーダ	1aあたり 110円	【収穫機】 タマネギ歩行型収穫機	1aあたり 340円
【移植機】 乗用半自動移植機	1aあたり 385円	タマネギピッカー	1aあたり 450円



野菜苗定植機



タマネギ苗定植機



野菜種播機

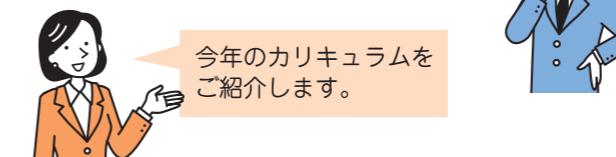
次世代の組合員リーダーを目指した学びの循環作り

JA東びわこ組合員大学

あぐりライフ



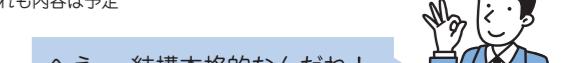
次世代の組合員リーダーを目指していくための学びの場=組合員大学「あぐりライフ」って、どんなことを学んでいるの？



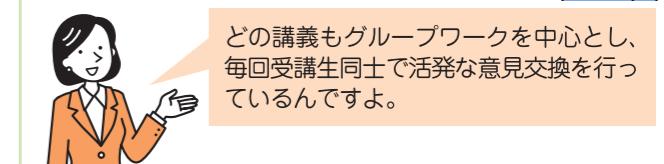
今年のカリキュラムを
ご紹介します。

Basicコース	Masterコース
ヨーロッパの農業から 自分の農業の姿を考えてみよう 一般社団法人 日本協同組合連携機構 (JCA)客員研究員 和泉 真理氏	農業と気象、気象を利用したものが農業を制する 国立研究開発法人 農研機構(NARO) 気象変動適応策研究領域 気象・作物モデルグループ 上級研究員 佐々木 華織 氏
協同組合論からひもとく JAの役割について考える 一般社団法人 日本協同組合連携機構 (JCA)基礎研究部担当 常務理事 小林 元氏	活性化する経営戦略、マーケティング 高千穂大学 経済学部 教授 小林 康一氏
連続的・非連続的 イノベーションを起こす 株式会社 永井農場(長野県東御市) 代表取締役 永井 進氏	農業の効率化・スマート農業、 堆肥を学ぶ 国立研究開発法人 農研機構(NARO)
視察研修 地域の活性化に向けた 実践を学ぶ 「東三河フードパレ」機構と emCAMPUS(愛知県豊橋市) 中部ガス不動産(株) emCAMPUS FOODグループ	地域とともに、JAとともに 「私」がこれからがんばりたいこと
※いずれも内容は予定	視察研修

Basicコース	Masterコース
ヨーロッパの農業から 自分の農業の姿を考えてみよう 一般社団法人 日本協同組合連携機構 (JCA)客員研究員 和泉 真理氏	農業と実践 一般社団法人 日本協同組合連携機構 (JCA)基礎研究部担当 常務理事 小林 元氏
協同組合論からひもとく JAの役割について考える 一般社団法人 日本協同組合連携機構 (JCA)基礎研究部マネージャー 主席研究員 西井 賢悟 氏	※いずれも内容は予定



へえー、結構本格的なんだね！



どの講義もグループワークを中心とし、
毎回受講生同士で活発な意見交換を行っているんですよ。

ひこね なし 利さんぽ 彦木 2024

滋賀県

老若男女に大人気の彦根梨。実は、収穫されたもの全てがそのまま売られているわけではありません。樹上完熟といった最大の特徴がゆえに、残念ながら、規格外となってしまう梨があります。

規格外といつても、味はおいしい彦根梨。それらを販売し、料理やスイーツとしてお使いいただいています。

開催期間 令和6年9月上旬迄 [ひこね梨さんぽ2024](#)

お問い合わせ／ hikonenasi@east.jas.or.jp

秘密厳守 完全予約制

弁護士による無料法律相談会

組合員向けの法律相談会です。相談内容は相続・離婚・債務整理・交通事故など種類は問いません。(相談時間はお1人様25分以内)

令和6年9月19日(木)
[15:00・15:30・16:00・16:30]

●場所／JA東びわこ本店
●お問い合わせ／金融部 ☎0749-28-7810

ひまわりめがね展示相談会

来て、見て、試してください!!補聴器も体験できます!!

●9月のスケジュール

鳥居本支店	9日(月)	9:30 ~ 14:00
彦根北支店	12日(木)	
彦根中央支店	13日(金)	
彦根東支店	17日(火)	
彦根南支店	18日(水)	

※スケジュールは予告なく変更・中止になる場合がありますのであらかじめご了承ください。

稻刈り時期の休日対応について

対応日	営業時間	
9月 7日(土)	彦根ライスセンター	9:00 ~ 12:00
	愛知中部カントリー	9:30 ~ 12:00
14日(土)	稻枝品質管理センター	8:30 ~ 12:00
	厚生社カントリー	9:30 ~ 12:00
21日(土)	多賀ライスセンター	8:30 ~ 12:00

※営業時間が場所により異なりますのでご注意ください。

●営業場所

- 彦根ライスセンター(低温倉庫) ☎0749-28-1349
(彦根市甘呂町1367)
- 愛知中部カントリー ☎0749-42-4582
(愛知郡愛荘町島川1303)
- 稻枝品質管理センター(稻枝支店裏) ☎0749-43-2524
(彦根市本庄町92-1)
- 多賀ライスセンター ☎0749-48-2364
(犬上郡多賀町多賀1261)
- 厚生社カントリー ☎0749-35-4352
(犬上郡豊郷町四十九院1128-3)

上記営業日は稻枝給油所も
8:45 ~ 12:00まで営業します。

※現金のお取扱いはできかねます。口座引落のみとなりますので、
あらかじめご了承ください。

経済事業 臨時休業日のお知らせ

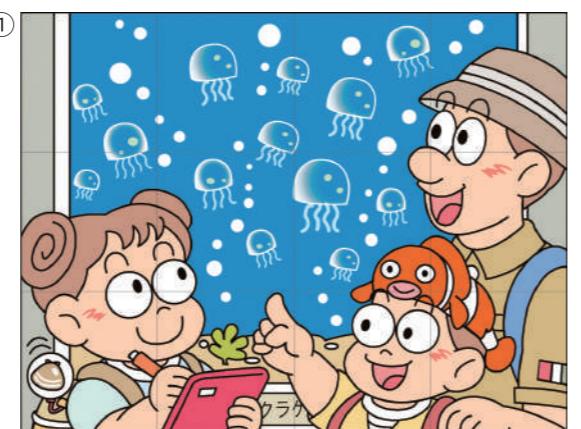
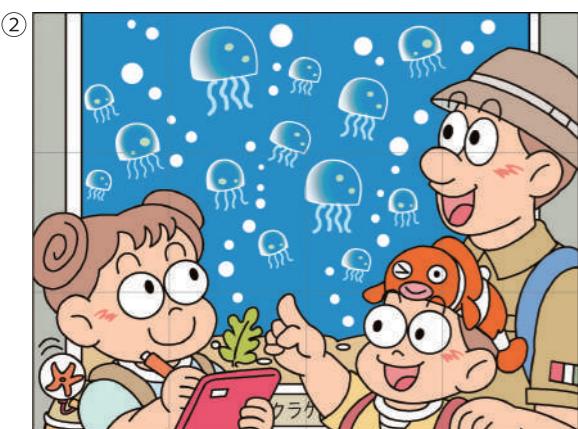
棚卸業務のため、次の通り経済事業を臨時休業とさせていただきます。

●臨時休業日／

令和6年9月30日(月)終日

●対象／購買全般(燃料関係事務所は15:00~臨時休業)
当日はご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

まちがいさがし



①のイラストには②のイラストと
違う部分が5カ所あります。
間違っている部分を探しましょ
う。
※答えは19ページに掲載してあります。

JAインフォメーション

農繁期の農家さま応援企画 令和6年10月18日(金)まで!!

配達 Go!Go!

55!

キャンペーン開催

特別価格 乾燥機用 灯油 通常配達価格より 1㍑あたり 5円引き

特別価格 農作業用 軽油 通常配達価格より 1㍑あたり 5円引き

※特別価格での配達は、農作業用燃料に限らさせていただきます。

●ご予約受付時間／平日 8:30 ~ 17:00
●ご注文・お問い合わせは／東部資材・配送センター ☎0749-35-4411 彦根資材・配送センター ☎0749-28-9830
※決済方法など、詳しい内容はお問い合わせください。※配達は平日の営業時間内となります。
※灯油は米穀乾燥設備等への給油先が対象となります。

家族葬の事前相談 無料 ホール見学



家族葬専用ホール
虹のホールやわらぎ彦根
～15名さま迄の小さなお葬式～

9月
(毎週水曜日 彦根ホールで開催)
**4日(水) 11日(水)
18日(水) 25日(水)**
●受付時間10:00~14:00

※お式的都合によりご相談が困難な場合がございます。
※上記日時以外にもご相談を承っております。
※ご自宅への訪問相談も承っております。

～お気軽にお問合せください～



※写真はイメージです、季節により異なる場合がございます

※河瀬、愛荘、稻枝ホールも随時事前相談を承っております。お電話お待ちしております。



JA東びわこ葬祭課
☎ 0749-42-8333
☏ 0120-54-9312

連絡先一覧



万が一の時はこちらまで (24時間365日対応)

●自動車のトラブル (JA共済にご契約の方)

・事故のとき **8:30~17:00 28-7899**
自動車安心サポートセンター

夜間休日 **0120-258-931**
レッカロードサービス クミアイ

・故障のとき **0120-063-931**

●ガスのことなら 全農関西エネルギー株式会社彦根販売所

28-2266

●葬祭のことなら

0120-54-9312



まちがいさがしのこたえ

- 2 … クラゲの大きさが違う
- 4 … 帽子の帯が違う
- 7 … 帽子の柄(魚の目)が違う
- 9 … ヒトデが貝に変わっている
- 10 … 海藻の形が変わっている

定例理事会

令和6年7月29日(月)13:30~

- 第1号議案 ディスクロージャー誌開示(案)の件
- 第2号議案 特定理事の選出(案)の件
- 第3号議案 出資口数の減少承認(案)の件
- 第4号議案 令和6年度 そば乾燥調製施設利用料金の設定(案)の件
- 第5号議案 令和6年度 大豆施設利用料金・大豆受検料等の設定(案)の件
- 第6号議案 令和6年度 彦根梨概算金の設定(案)の件
- 第7号議案 令和5年度 黒大豆(フジクロ)最終精算(案)の件

全議案承認されました

監事会

令和6年7月29日(月)11:00~

- 第1号議案 特定監事の選任(案)の件
- 第2号議案 理事会へ出席する監事の決定(案)の件
- 第3号議案 令和6年度 第1・四半期末 定期監事監査実施計画書(案)の件

全議案承認されました

愛しのわが子 & わが孫に
安全安心なものを食べさせたい!

おいたべコーナー



彦根市
つむつむ



彦根市
ゆうりちゃん



愛荘町
そうちん



甲良町
百面相いろ

J A 東びわこでは「食」の安全の観点からも、地元で採れた安全な農産物の推進=地産地消を進めています。

地元のお米や野菜などを食べている、お子さま&お孫さま(0~12歳)の写真を送ってください!

誌面で紹介された方には、地元の安全安心な農産物が集まるJA直売所で使える

1,000円分のクーポン券をプレゼントします!



スマホでコードを
読み取って
ご応募ください!

7月号のお便り

地域でつなぐ 読者のわ

お便り募集中!!
詳細はP15をご覧ください。

双 子のかぼちゃが育ちました!
(豊郷町)清水 紀美子さん



な ないろトマト収穫体験に参加させていた
だきました♪収穫したトマトがすごく甘
かったです。トウモロコシも生で食べさせて
いただき、そのまま食べられることと甘さにびっくり
りました。
(甲良町)野瀬 まささん

彦 根総合高校フードクリエイト科のトマト冷
奴つくってみました!今まで豆腐と言えば
ショウガとネギでしたが、サラダ風になりさっぱ
りしておいしかったです♪
(愛荘町)羽柴 映子さん

地 域で輝くEひとの片岡さんのお話を読
み、今の若い方はポテンシャルが高く、頼
もしく感じました。今後にとても期待ですね♪
今日から始める家庭菜園のコーナーではイン
ゲンマメがまだ間に合うと知り、急いで播いて
みました。我が家は豆が大好きで、絹さやが終
わって寂しく思っていたのでナイスタイミング
でした。
(彦根市)天谷 由佳さん

食 料自給率など厳しい農業業界。いろんな
工夫をしながら、農作物を栽培されている
話がたくさん掲載されていて、頼もしく感じなが
ら読んでいます。
(多賀町)西臺 俊夫さん

ね じねじ大根にびっくりしました。すごく変
わった大根が採れるのですね♪
今月号には仲良しの方の投稿があり、うれしく
なりました。もうすぐお会いするので話題にしよ
うと思います。
(彦根市)中村 厚子さん

い つも子ども達が寝てからゆっくりと楽しんで
読んでいます。
体験情報を見て、子ども達に参加させてあげたい
なあと考えています。
機会があれば様々な体験に参加させたいです!
(豊郷町)古川 渚さん

暑 い季節が始まりました。夏バテしないように
畑で採れた新鮮野菜を使った献立を考え
て料理します。じいじが畑で栽培してくれた野菜
をばあばがお料理して孫たちが喜んでくれたら幸
せいっぱい♪
(彦根市)山田 綾子さん